

2019年度 第4回 川崎学園市民公開講座

健康の知恵袋

健康で生き生きとした生活を支える知恵袋

7 / 13 (土)

参加無料
申込不要



座長
川崎医療福祉大学
副学長 小野寺 昇

14:00~16:00 受付 13:30~
くらしき健康福祉プラザ
5Fプラザホール(倉敷市笹沖180)
※無料駐車場あり

2019年度、第4回のテーマは「健康の知恵袋」です。
今回ご紹介するのは、高齢者の健康で生き生きとした日常生活を支えるための知恵袋です。高齢者にとって当たり前のことを理解することこそ、上手に高齢者を支える手立てになります。克服すべきは高齢者本人ではなく、周囲の人々の手の中にあることをこの講座でご紹介します。

講演内容

「高齢者の日常生活を周りから支えるために」

川崎医療福祉大学 健康体育学科 教授

小野寺 昇

「嚥下を克服し、快適な日常生活を送るために」

川崎医療福祉大学 言語聴覚療法学科 講師

矢野 実郎

「うつ状態にある高齢者を周りから支えて快適な日常生活を送る」

川崎医療福祉大学 保健看護学科 教授

塚原 貴子

「『昔のことを覚えてる』を周りが認めて快適な日常生活を送る」

川崎医療福祉大学 臨床心理学科 准教授

瀧川 真也

※講演終了後に質疑応答の時間を設けます



学校法人 川崎学園

市民公開講座

1970年、倉敷市松島に設立した川崎学園は、同年、川崎医科大学を開学し、1973年に川崎医療短期大学、1991年には川崎医療福祉大学を開学。人間性豊かな良き医療人・医療福祉人を育成するとともに、附属病院・総合医療センターでの診療を通じて社会へ貢献してまいりました。2020年に創立50周年を迎える本学園では、医療・医療福祉・教育に関する知的資源を地域に還元することで、『開かれた学園』を目指し、これからも地域の皆さまの健康づくりや医療福祉の推進に寄与していきたいと考えております。

本学園は、2015年に倉敷市と包括連携協定を締結しており、医療・保健・福祉を中心に地域振興や防災等を含めた広い分野において、双方の資源を有効に活用した活動を推進しています。その一環として、昨年度から倉敷市の共催のもと、地域の皆さまを対象に『川崎学園 市民公開講座』を毎月1回開催しております。本学園の医療と医療福祉のスペシャリストである講師陣が、毎回テーマを変えて、皆さまの日々の健康や医療に関する内容を取り上げ、生活の質の向上に役に立つ情報を提供いたします。各回とも会場は「くらしき健康福祉プラザ」で、参加は無料、申込み不要でどなたでもご参加いただけます。ぜひ足をお運びください。

次回の予定

『手術前の心がけ』 知って得する手術と麻酔のお話

座長：川崎医科大学附属病院 院長補佐 中塚 秀輝

- ◎禁煙の勧め：いつ手術となっても良いように
- ◎術後にそなえる食事のポイント
- ◎知っていますか？手術や検査の前に中止する薬
- ◎あなたのお口は大丈夫？ ◎周術期外来～あんな手術への入口～

QRコードを読み込んで



川崎学園市民公開講座の
情報をチェック！

第5回

9/14(土)

くらしき健康福祉プラザ

5階プラザホール（岡山県倉敷市笹沖180）

TEL 086-434-9850

ーアクセスー

車 …倉敷駅より約10分 無料駐車場あり(300台)

バス…倉敷駅南口3番のりばより

- ・倉敷循環線C1で「葦高小学校正門」下車 北へ徒歩5分
- ・霞橋車庫・吉岡・水島方面行で「葦高小学校東」下車 西へ徒歩10分

たくさんの方のご参加をこころよりお待ちしております。



かわらぬ思い、このさきも



川崎学園は、2020年に 創立50周年を迎えます。



創立50周年記念特設 Web サイト